

九会の息吹を創る会便り

九会地区ふるさと創造会議

第十号 平成二十七年十一月一日

九会地区ふるさと創造会議便り第十号です。二十七年九月・十月の活動報告と今後の予定をお知らせします。

開催報告

各町敬老会 九月

各町の敬老会が町のいきいき委員・役員の方々に楽しく企画され、わきあいあいと開催されました。今回は桑原田町と上宮木町のあったか推進の集いを紹介します。他町の詳細はふるさと創造会議ホームページをご覧ください。

桑原田町 九月二十九日(火)

今年では会場と一体となったマジックショー(岡次郎様ご夫婦)で笑いと感動をもらい、卓越した蕎麦打ち技術(ねひめ蕎麦の会代表 岡敬博様)の披露では美味しい蕎麦の美食体験もあり、本当に楽しいひ



と時でした。最後はビンゴゲームで盛り上がり有意義な一日を過ごして頂きました。

上宮木町 九月十五日(火)

まずはみんな背筋を伸ばして記念撮影を撮り、その後はわいわい語り合いながらおいしい食事を食べました。昼からは囲碁とランドゴルフをミックスしたような新感覚の囲碁ゲームをしました

がとても楽しくて一時間半近く続きました。最後は恒例のビンゴゲームで楽しみました。



鶉野平和祈念祭 十月四日(日)

戦後七十年を記念して鶉野飛行場跡地にて鶉野平和祈念の碑苑保存会主催の平和祈念祭が開催されました。

当時の特攻隊や関係者の多く

の方々のご苦勞に感謝し、地域を巻き込んだ戦争の悲惨さを忘れることなく、これからも平和を守っていく誓いの祈念式典が主催者・来賓・遺族代表 あいさつ、献花、海上自衛隊弔銃斉射 パラグライダー飛行等、厳肅に執り行われました。



会場には陸上自衛隊高射砲車両や救急車両などの装備品が展示され、催しとしてペットボトルロケット飛ばし、そしてお米、パン、山菜汁などの物品販売が行われ、神姫観光が企画した戦争遺跡ツアーの二百名も含めて、三百名を超える参加者で賑わいました。

九会地区ふるさと創造会議は協賛として参加者におにぎりを提供しました。鶉野中町花家族の会の女性十名により、自衛隊炊飯車両で炊きあが



ったお米を丁寧に握ったラップにおにぎり二百七十パック(五百四十個)はとてもおいしく大好評で、一時間程度で配布終了となりました。



当日、神戸からの観光客の方と親しく話をして「九会は空気がきれいし、お米もおいしいし、地域資源が一杯あっていいですね」と言われて嬉しく思いました。

今後、鶉野飛行場跡地再開発計画などが進展し、九会の観光地作りや物産販売所整備を目指していくヒントとして、他の地域からの観光客の視点を大切にしたいと思えます。当日、ご協力、ご参加頂いた皆さま、暑い中本当にご苦労様でした。

宮き野のつどい

十月十七日(土) 十八日(日)

秋空の下、第二十四回南部公民館まつり「宮き野のつどい」が開催されました。十七日の加西中吹奏楽部の演奏、「リピート山中氏の記念講演」について、十八日は登録グループの芸能発表が開催され、コーラスグループ、南部三

味線、歌謡ショー、フラダンス、南京玉すだれ、リコーダーなど多様な催しを会場一杯の観客が楽しんでおられました。



また特別参加で九会小学生のダンスグループ「K-Girls」が可愛く元気よく踊ってくれて大人気でした。



九会地区ふるさと創造会議も『あびき湿原の生き物と今観れる植物』の生き生きとした写真と創造会議活動の案内等を展示しました。特にハッチョウトンボなどの貴重



な写真は注目的でした。会場外では手作り蕎麦や加工食品も大人気で売り切れ状態でした。九会で暮らす人々の元気パワーを感じた楽しい日でした。

開催予告



親子サイクリング
十一月三日(火)
播磨中央自動車道を網引駅九時四十五分出発でフラワセンタ―まで万願寺川に沿って、約八キロ、小学生の児童と保護者がゆっくりと自然を楽しみながら走ります。

当日、県道、国道交差点など危険個所の交通整理などに協力して頂く方、ご苦勞様ですがよろしくお願い致します。また地区の方も随時、声援をお願い致します。

九会地区アンケート報告

八月にアンケートを実施して十五町全ての皆さまから総数二千四百四十一名の回答を頂きました。ご協力有難うございました。詳細分析の途中ですが主な意見の傾向をお知らせします。

- ① 回答者の年齢・性別分布
四十代十五% 五十代十八%
六十代二十六% 七十代十五%
で、性別は男女ほぼ同数でした。
- ② 九会に住みやすいか？
住みやすい 六十五%
住みにくい 二十五%
- ③ 住み続けたいですか？
ずっと住みたい 五十%
いずれは転居する 四%
④ 子供に住み続けてほしいか？
ずっと住ませたい 二十%
いずれ住ませたい 二十五%
他地域でもいい 三十%
- ⑤ 自然環境の問題
放棄田がある 四十二%
山が荒れている 二十五%
- ⑥ 農業後継者
後継者がいる 九%
子供がするか不明 四十一%
今はいない 四十三%
- ⑦ 将来の農業
町を超えた集約 三十五%
農機具レンタル 二十一%
⑧ 子育て支援
地域で子供預かり 三十七%
安心な通学路 三十六%
⑨ 高齢者の生活不安
買い物・通院に困る 二十九%

便り編集局(九会地区ふるさと創造会議事務局)
南部公民館内 電話・FAX 0790-49-0041
板井正和・笥 一義・深田照明
(板井代表) 〒675-2113
加西市網引町 545-1
携帯電話 090-5670-3490
Mail: abiki001@gaia.eonet.ne.jp
HP: http://kue-furusato.org/

- ⑩ 高齢者のみで不安 二十三%
高齢者福祉施策 介護施設増設 三十六%
買い物などの送迎 三十四%
 - ⑪ 地域作りの優先順位
順位は①買い物サポートなど
コミュニティバス運行②若者定住施策③育児環境整備④地域特産品販売⑤自然環境・観光名所整備の順になっています。
- これらの結果を踏まえて、これからの具体的な事業、対策法など地域づくりについて意見交換をする**円卓会議**を十二月十六日に開催する予定です。参加希望の方はふるさと創造会議ホームページで申し込んで下さい。